

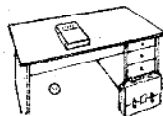
PROGRAM 4-1 With Love and with Joy

There is a book on the desk. 机の上に1冊の本があります。

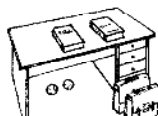
There are two books on the desk. 机の上に2冊の本があります。

on the desk 机の上に under the desk 机の下に near the desk 机の近くに

- ① **There is** a book on the desk. 机の上に本が1冊あります。
- ② **There is** a ball under the desk. 机の下にボールが1球あります。
- ③ **There is** a bag near the desk. 机の近くにバッグが1つあります。



- ① **There are** two books on the desk. 机の上に本が2冊あります。
- ② **There are** two balls under the desk. 机の下にボールが2球あります。
- ③ **There are** two bags near the desk. 机の近くにバッグが2つあります。

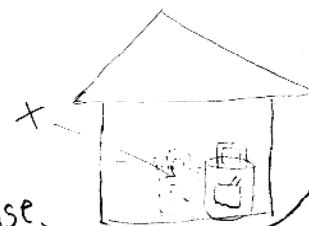
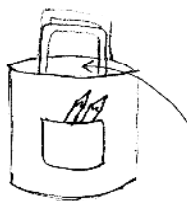


イラストをかいて、「...に～があります」という英文を作りなさい。

o There are two pencils in the bag.

o There aren't two note books in the bag.

o There is bag a in the house.

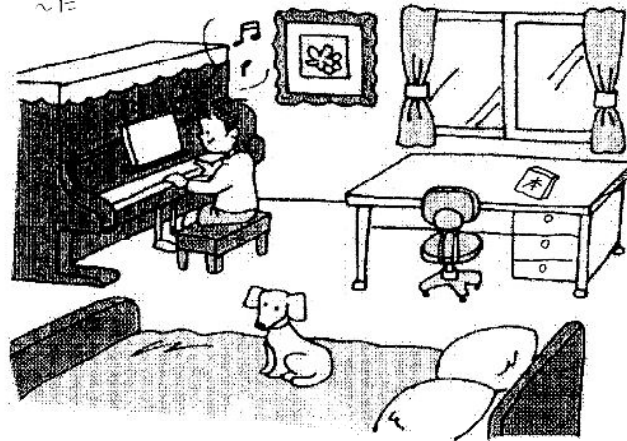


o They was bag a in the house.

2年 英語 WORKSHEET

2年(2)組()番 氏名()

1 下の絵を見て、「～があります。」という英文をできるだけ多く作りなさい。



- ① There is a dog on the bed.
 - ② There are tow pillows on the bed.
 - ③ There are tow chairs in the room.
 - ④ There are tow windows near the desk.
 - ⑤ There is a girl on the chair.
 - ⑥ There is a piano in the room.
 - ⑦ There is a besk in the room.
 - ⑧ There is a besk near the piano.
 - ⑨ There is a girl near the piano.
 - ⑩ There are tow pillows near the dog.
 - ⑪ There is a dog in the room.
- There is a book on the desk.

本人のオリジナル文

C-2 ワークシート等の工夫（別紙資料③）

3 右下の絵について指示に従い答えなさい。【理解 2点×3=6 表現 2点×2=4点】

① Is there a dog on the bed?

通過率:87%

② Is there a desk under the chair?

通過率:66%

代表的な誤答:Yes, there is.

③ Are there many books on the bed?

通過率:63%

代表的な誤答 Yes, there are.

Yes, they are(is).

No, they aren't.

④ ピアノの上にはかばんがいくつありますか。

(英文に直しなさい。)

通過率:47% 代表的な誤答 How many bags on the piano?

⑤ ふたつあります。(英文に直しなさい。答えは3語で。)

通過率:55% 代表的な誤答 They are two. There is two. Two bag(s).



新しいアイテム

②について There is ～. There are～. を書き込む練習については十分に練習を行い定着していると判断し、疑問文を提示した。しかし解答に当たり質問内容をきちんと読んでいないため「はい」の答えが想像以上に多かった。テスト後の解答の時間ではうっかりミスに気づく生徒も多く、前置詞の意味確認や語順を復習することができた。

③について 誤答のうち、単純な思い違いによるYes, there are. についてはすぐ解決できたのだが、theyと解答したものうち、こちらからの再指導を受けてもまだthereとtheyのスムーズな転換ができない生徒がいたので、放課後に特別課題を与えるなどして指導した。

④について 表現の技能を測る意図での問題であるが、are thereを記述できなかった生徒が多く見られた。ここでは、答えの文頭のThere are(is)との関連でセットとして必要な表現であると再指導できた。

⑤について ③と同様の説明と、答え方の決まりやthereが主語であることも確認した。